安心のネットワーク NOSAI

安心と信頼を届けるコミュニケーション紙

NOSAI 広島

のうさい ひろしま

第8号

2016

特集

第3回通常総代会

特集

第3回 通常総代会開催

農家・組合員のより身近な存在に

全12議案を可決承認

広島県農業共済組合（NOSAI広島）の第3回通常総代会を、6月8日に広島市南区のホテルセンチュリー21広島で開催しました。

総代総数150人のうち146人（本人出席70人、書面出席76人）の出席をいただき、今年度の事業計画や業務収支予算等について12議案が慎重に審議され、すべて原案どおり可決承認されました。

平成28年度は、NOSAI制度のさらなる普及拡大を図り、農家・地域を支援する取り組みを展開してまいります。

議長を務められた
名越 峯壽 総代
（庄原市東城町）

提出された議案

第1号議案
平成27年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案並びに不足金処理案について

第2号議案
平成28年度事業計画設定について

第3号議案
平成28年度事務費賦課額及び賦課方法について

第4号議案
平成28年度役員報酬、顧問料、損害評価会委員、損害評価会支所委員、家畜診療所運営委員、損害評価員及び共済委員等の手当支給額について

第5号議案
平成28年度無事戻金の支払いについて

第6号議案
平成28年度農作物共済特別積立金の取崩し額について

第7号議案
平成28年度家畜共済特別積立金の取崩し額について

第8号議案
平成28年度における借入金の最高限度額について

第9号議案
平成28年度余裕金預入先決定について

第10号議案
損害評価会委員及び損害評価会支所委員の退任及び補充選任について

第11号議案
定款の一部変更について
◎総代選挙投票所の変更等に伴い一部を変更する。

第12号議案
共済規程の一部変更について
◎建物総合共済に収容農産物補償特約の新設等に伴い一部を変更する。

総代会とは
組合員の代表である総代が、事業計画や予算などの組合運営の意思決定をする機関です。通常総代会は事業年度ごとに1回、組合の理事が招集します。

祝辞をいただいた来賓

広島県農林水産局長、農林水産省中国四国農政局地方参事官（広島支局長）から、祝辞をいただきました。

広島県農林水産局
上仲 孝昌 局長

農林水産省 中国四国農政局
広島支局長
加藤 隆弘 地方参事官

組合長あいさつ

渡邉 昭二 組合長理事

農家と地域を支える役割を果たす

総代の皆さまをはじめ、組合員の皆さまには、平素から組合の運営に格別のご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

政府は、TPPの承認案と関連法案の通常国会での成立を断念したものの、臨時国会で成立を図る方針であり、国内農業への対策として昨年11月に閣議決定した「総合的なTPP関連政策大綱」に基づき、「農政新時代」を掲げて農業の成長産業化に向けた取り組み強化を打出しているところです。

農林水産省は、農業経営全体の収入に着目した収入保険制度の導入に向け、検討調査事業を実施し、同制度の法制化と併せて、NOSAI制度のあり方についても検討が進められています。早ければ平成29年の法制化を目指す収入保険制度を我々NOSAI団体が担えるよう、適正な業務運営のもと役職員が一丸となり、これまで以上に農家の皆さまに親しまれ、信頼される組合を目指してまいりたいと考えています。

NOSAI団体では、昨年度から3年間、「信頼のきずな」未来につなげる運動を実施しています。本県では、2年次の目標として、総共済金額1兆4079億円を掲げ、農家経営と地域を支えるセーフティネットとしての役割を果たしてまいります。

どうか、組合の運営に一層のご支援、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

平成27年度 事業報告

平成27年度　事業実績表

共済種類	引受実績			支払実績	
	引受戸数	引受数量	共済金額（組合が補償する額）	被害数量	共済金（お支払いした共済金）
農作物（水稲）	37,376 戸	23,784 ha	1,576,919 万円	436 ha	12,811 万円
農作物（麦）	88 戸	234 ha	619 万円	19 ha	24 万円
家畜	799 戸	75,134 頭	545,013 万円	（死廃） 6,888 頭	22,595 万円
				（病傷） 21,196 件	29,104 万円
果樹	932 戸	406 ha	125,832 万円	46 ha	2,694 万円
畑作物（大豆）	124 戸	272 ha	4,047 万円	51 ha	198 万円
園芸施設	1,215 戸	4,269 棟	202,022 万円	180 棟	1,444 万円
建物	74,168 戸	119,109 棟	136,091,966 万円	672 棟	45,495 万円
農機具	4,962 戸	10,378 台	1,937,649 万円	120 台	3,461 万円

引受・支払実績の概要

農作物共済（水稲）

●高齢化等による離農や生産数量配分の減少で、引受戸数は減少したものの、法人や大型農家への農地集積が図られたため、引受面積は前年並みとなりました。

●イノシシ・シカによる食害および踏み倒し等が県内全域に発生し、一部地域では、天候不良等で病害等が発生しました。

農作物共済（麦）

●経営所得安定対策が見直されたことに伴い、新規作付等規模を拡大する農家・法人等が増えたため、引受戸数・面積が増加しました。

●土壌湿潤による発芽不良、生育不良が発生し、一部地域で獣害が発生しました。

家畜共済

●個体の評価額が上がったため、共済金額が増加となりました。

●死廃事故・病傷事故ともに事故件数は前年度より減少し、死廃共済金は前年度に比べ増加となりました。

果樹共済

●高齢化等による栽培規模の縮小や離農等で引受戸数・面積ともに減少しました。

●イノシシ等による食害や凍霜害による着花不良、台風15号の強風による落果・傷果の被害が発生しました。

畑作物共済（大豆）

●他作物への作付転換等により引受戸数・面積は減少しましたが、法人等の作付面積は増加しました。

●土壌湿潤による発芽不良、生育不良が発生し、中山間部を中心に獣害が発生しました。

園芸施設共済

●施設の耐用年数見直しに伴い、共済金額が増加しました。

●台風11号、15号の接近に伴う強風により本体、被覆材が損傷し、平成28年1月の大雪により本体が倒壊、被覆材が損傷しました。また、施設内農作物のトマトに青枯病、疫病、うどんこ病の被害が発生しました。

建物共済

●不在住宅の増加等で引受棟数・共済金額ともに減少しました。

●火災事故等および自然災害（風水害・台風・積雪）による被害が発生しました。

農機具共済

●離農等により引受台数は減少しましたが、大型農機具の加入があったため、共済金額は増加しました。

●トラクター、コンバイン、田植機の主要3機種が事故台数の86％を占めています。事故の形態としては、接触・墜落・転覆等による稼働中の事故が発生しました。

平成28年度 事業計画

平成28年度は、農業経営のセーフティネットをすべての農家に広げるため、さらなるフィールド活動に努め、提案型推進を中心とした制度の普及に取り組みます。

また、損害発生時には、被害状況を早期・的確に把握し、適正な損害評価と迅速な共済金の支払に努めます。

引受目標総共済金額 1兆4,079億円

《 引受規模と共済金額 》

農作物共済	面積	2,368,520a
	共済金額	147億732万円
家畜共済	頭数	74,477頭
	共済金額	54億9,678万円
果樹共済	面積	42,446a
	共済金額	13億6,844万円
畑作物共済	面積	28,483a
	共済金額	4,468万円
園芸施設共済	棟数	4,496棟
	共済金額	20億8,602万円
建物共済	棟数	119,670棟
	共済金額	1兆3,647億円
農機具共済	台数	10,596台
	共済金額	195億3,723万円

平成28年度 業務収支予算

収入で最も大きいのが、事務費国庫補助金を主とする国などからの補助金です。次が事業から受け入れる金額で、組合の事業運営基盤を強化するための重要な収入となっています。

総額19億1340万円

支出では、人件費・旅費の次に事務所等の維持費用が大きく、ここには光熱水費、事務機器・公用車リース料などが含まれます。また、損害防止事業に要する費用には、獣害等対策費の一部助成や家畜共済の疾病予防事業費などが含まれています。

［単位:万円］

業務収入	予算額
前年度からの繰越金	399
国などからの補助金	91,733
組合員から納められる賦課金	7,772
損害防止事業で農家から受入れる金額	1,131
預金の利息	6,965
事業から受入れる金額	70,334
各種引当金戻入	7,909
事務機器運用等のための積立からの戻入	1,557
その他	3,540
合計	191,340

［単位:万円］

業務支出	予算額
人件費・旅費	139,921
事務費	4,617
業務費	10,342
事業推進や広報活動の費用	9,517
事務所等の維持費用	10,975
損害評価に要する費用	2,717
損害防止事業に要する費用	4,793
税金などの諸税負担	2,028
各種引当金繰入	1
その他	6,429
合計	191,340

NOSAI事業のお知らせ

お問い合わせ・ご連絡先は最終ページをご覧ください。

農作物共済

水稲共済掛金等は期限内に納入ください

ご提出いただいた水稲共済細目書異動申告票に基づき、水稲共済掛金等を計算しましたので、該当農家の皆さまへ「平成28年産 農作物共済（水稲）共済掛金等の納入について」および「引受内容確認書」をお送りしています。内容をご確認いただき、期限内に共済掛金等の納入をお願いします。

【納入期限】平成28年7月31日

※振替口座の新たな届出や口座の変更等は各支所等へご連絡ください。

水稲共済の補償について

【対象となる災害】

自然災害、火災、病虫害、鳥獣害

【責任期間】

移植期（直播の場合は、発芽期）から収穫するまでの期間

【被害申告】

共済事故が発生し、選択した支払開始割合を超える減収が見込まれる場合は、必ず収穫前に組合へ被害申告してください。

※収穫後に被害申告された場合は、対象となりません。

【共済金の支払】

加入方式が一筆方式7割補償の場合、耕地ごとに基準収穫量の3割を超える減収があるときに共済金をお支払いします。

【分割評価】

イノシシなどの侵入防止柵の管理や肥培管理の粗放または不行き届き、病害虫防除の不適切など共済事故以外の原因による減収量がある場合、それらの原因による減収部分は、共済金の支払対象となりません。

家畜共済

畜舎消毒を実施します

家畜共済にご加入の組合員の皆さまを対象に、疾病予防を目的として畜舎消毒を行っています。

【使用する消毒薬】

残留農薬に関する制度を遵守した、休薬期間のない殺虫剤等を使用します。

【実施期間】

ハエ等の害虫が繁殖しやすい時期（7月～10月）としています。

【農家負担について】

右下表のとおり負担をお願いします。

※実施される時期、申込み等につきましては、各支所等にお問い合わせください。

家畜の異動連絡は速やかに

家畜の導入や譲渡、子牛の出生などの異動が生じたときは、速やかにご連絡ください。

通知が遅れた場合や、通知がない場合は、共済金をお支払いできない場合がありますので、ご注意ください。

また、家畜改良センターへ異動のあった牛及び死亡牛の届出をお願いします。

畜舎消毒1回当たり消毒液等使用量	組合員等負担額
50ℓ以内	500円
51ℓ～100ℓ以内	1,000円
101ℓ～200ℓ以内	2,000円
201ℓ～300ℓ以内	3,000円
301ℓ～400ℓ以内	4,000円
401ℓ～500ℓ以内	5,000円
501ℓ～600ℓ以内	6,000円
601ℓ～700ℓ以内	7,000円
701ℓ～800ℓ以内	8,000円

＊100ℓ増えるごとに+1,000円の負担となります。

建物共済

再建築価額いっぱいのご加入を

NOSAIの建物共済は、現在お住まいの家と同程度の家を建て替える費用（＝再建築価額）で補償します。十分な補償を受けるため、再建築価額いっぱいのご加入をおすすめします。

加入金額をご確認いただき、万が一の事故に備えましょう。

木造住宅物件の再建築価額

再建築価額 ＝ 延坪数 × 55～70万円

（1坪3.3㎡）

共済金の算定方法

共済金は、「再建築価額」に対する「加入金額」の割合（加入割合）で算定します。

$$\text{支払共済金} = \text{損害の額} \times \frac{\text{加入金額}}{\text{再建築価額}}$$

加入金額が少ないと、十分な補償が受けられません。

農機具共済

盗難に備えて

全国的にトラクターなどの農機具の盗難が多発しています。野外に置いている機械だけでなく、納屋、倉庫等に施錠して保管している農機具を大型車両に積み込み、持ち去った事例もあります。

大切な農機具が盗難に遭わないよう、定期的に保管状態を確認してください。NOSAIの農機具共済は盗難による損害も補償します。

盗難防止のポイント

- ◎野外に放置しない
- ◎キーは付けたままにしない
- ◎ハンドルにロックをかける
- ◎強固なチェーンなど盗難防止器具を取り付ける
- ◎格納庫の扉に施錠する
- ◎格納庫にセンサーライトや防犯カメラを設置する

共済事故が発生したときは、速やかにご連絡ください。事故発生後11日以上通知が遅れると損害の額が減額されます。

損害防止事業助成金

申請について

対象共済の加入耕地への獣害対策として、捕獲柵や侵入防止施設を新たに購入・設置した場合、費用の一部を助成します（ただし、予算の範囲内での交付）。

【対象者】 農作物共済、果樹共済へ加入されている組合員または組合員で構成された集団等

【対象施設】 イノシシなどの対策として、新規購入設置された次のもの

①捕獲柵、箱わな（組合の定める規格基準を満たすもの）

②電気柵、トタン、金網、ネットなどの侵入防止施設資材

【交付金額】 ①については資材費の20％以内（3万円が限度）②については2万円以上で購入された資材に対し、資材費の20％以内（3万円が限度。ただし、4㌻以上の加入者等に対しては10万円が限度）

【申請期限】

・農作物共済…平成28年10月末日

・果樹共済……平成29年1月末日

※申請用紙は支所等にございます。また、ホームページにも掲載しています。

のり網を斡旋しています

NOSAIでは使用済みのり網の斡旋をしています。シカなどの侵入防止ネットとしてご活用ください。最寄りのNOSAIでご購入いただけます。

【価格】 1枚600円

【規格】 高さ1.5㍍×幅18㍍程度

※数に限りがあります。

電気柵の安全な使用について

事故防止のために適切な措置を講じましょう。

①電気柵を設置した場所には、人が見やすいように必ず注意表示をしてください。

②電源には、安全が確認された電気柵用の電源装置を使用してください。

③30ボルト以上の電源（家庭用コンセント等）から電気の供給を受ける場合は、必ず電気柵用の漏電遮断器を設置してください。

④電気柵に電気を供給する電路には、専用の電源スイッチを設置してください。

※雷が発生している時は、特に危険です。電気柵本器や柵線に近づかないよう、地域や家庭での呼びかけをお願いします。

職員紹介

本所

参事 沖田 康照

《監査室》
室長 三好 富生
竹田 靖
稲岡 大介

《総務部》
部長 藤原 信彦

■**総務課**
課長 伊藤 立真
山口 貴雅
廣山 聖志
岡本 大祐
倉増 浩治
下奥 有華
松谷 祐季

■**経理課**
課長 児玉 正昭
石井 優二
小林 公美子
森田 泰之
内藤 雅史

■**企画情報課**
課長 狭間 法好
西部 吉次
石丸 貞之
髙畑 武生
上田 勇希
喜藤 陽香
谷本 義樹
横関 麻衣

《事業部》
部長 三浦 眞治

■**農産課**
課長 湯浅 豪
大島 泰山
岩見 宏伸
高橋 諭史
安田 沙織

■**果樹園芸課**
課長 岡野 点
有木 透
竹内 貴法
狭間 貴宏
松本 一樹

■**任意課**
課長 今中 政喜
吉崎 浩司
白石 美智香
大下 尚紀
京極 真一郎

《家畜部》
部長 大川 雄三

■**家畜課**
課長 前田 陽平
宮田 俊昭
岡田 文香
井原 眞悟
佐々木 宏実

家畜診療所等

■**家畜臨床研修所・東広島家畜診療所**
所長 国重 俊治
前田 陽平（兼務）
玉川 朋治
江口 佳菜
向井 裕次郎
伊藤 弥毅
檜垣 恒夫

■**北広島家畜診療所**
所長 石橋 一郎
大下 克史
石橋 朝子
鈴木 直樹
木下 啓三
大田 哲夫
中谷 啓二

広島支所

【区域】
広島市（佐伯区を除く）、府中町、海田町、熊野町、坂町

■**庄原家畜診療所**
所長 片山 征洋
岡本 誠
原口 麻子
上之郷 佑実
平田 晴美
伊藤 忠則

■**三次家畜診療所**
所長 神岡 康博
山形 光正
酒田 実和
河野 俊朗

●**福山分室**
竹内 泰造
秋田 真司
石川 生夫
稗田 優
堀 香織
重村 高徳
酒井 政博
藤澤 宏行
光永 真史
井手 基文

■**府中家畜診療所**
所長 市場 聖治
伊集院 潔
坂本 真由美
金子 宗平

●**廿日市分室**
大下 克史（兼務）
酒井 亮
黒瀬 智泰

支所長 前田 智子

■**管理課**
課長 升田 雅弘
大下 育栄

■**事業課**
課長 西川 正文
元村 弘
槙本 慎太郎

■**廿日市出張所**
【区域】
広島市佐伯区、大竹市、廿日市市

出張所長 宮本 隆生
教蓮 嘉昭
桝本 さおり
和田 継信
矢野 健太

北広島支所

【区域】
安芸高田市、安芸太田町、北広島町

■ 広島県農業共済組合　本所・支所等の区域

支所長 吉岡 道宏（管理課長兼務）

■**管理課**
田辺 栄
前山 有紀

■**第1事業課**
課長 松浦 宏明
今田 信男
阿賀 孝則
立川 就彦
近藤 真一
山形 直之
坂下 順一
西川 光昭

■**第2事業課**
課長 中森 司
山本 直子
川上 雅則
茶堂 達
谷川 秀樹
宇佐美 崇
土井 雅史
片山 元喜
古川 敦士

東広島支所

【区域】
東広島市（安芸津町を除く）、呉市（安浦町・川尻町・下蒲刈町・蒲刈町・豊浜町・豊町・音戸町・倉橋町を除く）

支所長 白石 政美（管理課長兼務）

■**管理課**
重光 俊幸
山崎 奈緒

■**事業課**
課長 末田 紘二
地京 弘敏
小川 隆宏
石井 勇
唐原 圭三
近藤 宏顕
佐々木 隆彦
石川 佐智子
西村 崇
江崎 譲
岡崎 翔太

■**安芸津出張所**
【区域】
竹原市、東広島市安芸津町、呉市安浦町・川尻町・下蒲刈町・蒲刈町・豊浜町・豊町、大崎上島町

出張所長 松村 知彦
木光 崇雄
加藤 広彰
今岡 昌士
奥田 誠
出来田 昭之
東 美恵子

■**江田島連絡所**
【区域】
江田島市、呉市音戸町・倉橋町

久保 隆裕
三王 健文

世羅支所

【区域】
三原市、尾道市、府中市、世羅町

支所長 稲場 信昭（管理課長兼務）

■**管理課**
若島 圭介
田中 克枝

■**第1事業課**
課長 酒井 邦男
川邊 龍蔵
盛定 義統
黒杭 洋造
真田 朋典
小川 尚哉
廣田 倫孝
田中 千絵
谷口 知明
津田 浩周

■**第2事業課**
課長 上中 敏和
宗行 寛明
森藤 ひとみ
竹本 真由美
新矢 睦巳
和田 勝
島田 姫里
中谷 綾子
片岡 高志

福山支所

【区域】
福山市、神石高原町

支所長 山田 正典

■**管理課**
課長 矢野 博登
小林 瑞穂

■**事業課**
課長 金清 繁昭
藤原 正勝
鹿田 順一郎
江村 和昭
尾越 徳昭
中尾 潤子
角谷 修司
矢吹 良枝
林内 宏之
榊 花織
横山 久泰
中光 智子

三次支所

【区域】
三次市、庄原市

支所長 三宅 達成（管理課長兼務）

■**管理課**
伊達 一則
池田 和夫
伊藤 順子

■**第1事業課**
課長 高野 良治
永宗 節子
吉森 勝文
田口 玲子
冨原 直栄
小松原 康弘
近藤 真弓
永谷 仁和
中村 道明
国実 哲弘
池田 智也
加藤 慎矢

■**第2事業課**
課長 清水 芳樹
黒田 正彦
宍戸 弘
立石 祥三
小田 純之
佐々木 一浩
増田 真理子
谷藤 左千子
山中 崇
前山 岳彦
横川 勝俊
成相 真宏
石原 達也

●**退職者**
永井 克典（事業部長）
西村 義則（総務課長）
西川 光昭（任意課長）
木村 裕俊（任意課）
神崎 康（安芸津出張所）
秋田 真司（家畜臨床研修所長）
河野 俊朗（庄原家畜診療所長）
石川 生夫（庄原家畜診療所）
伊達 麻衣子（北広島家畜診療所）
森本 優（府中家畜診療所）
片山 孝（府中家畜診療所）

●**再雇用**
石川 生夫（府中家畜診療所）
秋田 真司（府中家畜診療所）
河野 俊朗（三次家畜診療所）
西川 光昭（北広島支所）

平成28年度の新任職員です！

（右から）
伊藤 弥毅
古川 敦士
津田 浩周
岡崎 翔太
稗田 優
上之郷 佑実
松谷 祐季

組合員のみなさま、よろしくお願いいたします。

職員募集

広島県農業共済組合では、平成29年度職員採用を次のとおり予定しています。

採用職種及び人数

一般事務職　2名

応募資格

平成2年4月2日以降に生まれた者で、4年制大学卒業若しくは平成29年3月卒業見込みの者

業務内容

農業災害補償法に基づく農業共済事業の実施に伴う業務

勤務場所

広島県内

応募方法と受付期限

所定の応募書類を**平成28年9月30日（金）まで**に、広島県農業共済組合総務部総務課に提出してください。なお、提出は郵便書留とし、封筒の表に「職員採用応募書類」と記入してください。また、応募書類は返却いたしません。応募書類を受付後、受験票を送付します。

応募書類

履歴書（写真添付、連絡先明記）、卒業（見込）証明書、学業成績証明書

選考方法

①第一次試験／筆記試験（一般教養）
試験日時:平成28年10月22日（土）
午前10時から
試験会場:広島市内
（受験票に記載の場所）

②第二次試験／小論文及び面接試験
試験日時、場所は第一次試験合格者に通知

応募先・問い合わせ先

〒732-0052
広島市東区光町一丁目2番23号
広島県農業共済組合（NOSAI広島）
総務部:藤原・伊藤 ☎082-262-4711

詳しい事業内容などは、NOSAI広島のホームページをご覧ください。
http://www.nosai-hiroshima.or.jp

平成27年度「信頼のきずな」未来につなげる運動表彰

平成27年度「信頼のきずな」未来につなげる運動において、優秀な成績を挙げられた方々に感謝状並びに記念品が贈られます。

全国農業共済協会長表彰（敬称略）

●建物共済（個人）

稲田 博之（安佐北区）
小田 敬三（北広島町）
池本 智昭（東広島市）
藤吉 國明（府中市）
伊藤 徹志（神石高原町）
溝辺 康太（三次市）

広島県農業共済組合長表彰（敬称略）

●建物共済（個人）

関城 喩（安佐南区）
田中 貢（安芸高田市）
森岡 賢（呉市）
高本 正琢（世羅町）
平田 和史（福山市）
戸政 武志（三次市）

旬の野菜ですこやかレシピ

さわやかトマトサラダ

今回の食材 トマト

地域で食育活動をされている
広島市南区在住
管理栄養士
田中 節子 先生

トマトは中南米のアンデス高地が原産と言われ、ヨーロッパでは「トマトが赤くなると医者が青くなる」ということわざがあるほどビタミン、ミネラルなどの栄養素をまんべんなく含みます。

シチュー、トマト煮、パスタのソース、ピザや冷奴のトッピングやソテーも美味です。

材料（2人前）

	トマト（中）	2個
	タマネギ	1／4個
	青ジソ	2枚
A	塩	少々（ひとつまみ）
A	レモン汁	大さじ1
A	はちみつ	小さじ1
A	ショウガ汁	小さじ1

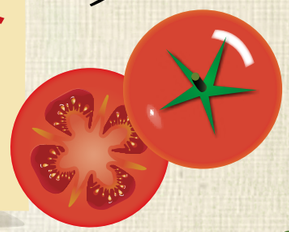
作り方

❶トマトは大きめの角切り、タマネギは薄切り、青ジソは千切りにする。
❷Aのドレッシングは良く混ぜる。（塩味はトマトの大きさで加減する）
❸❶と❷をざっくり混ぜて、冷やしておく。
＊梅雨や厳しい暑さの時期には、夜作っておき、朝つけ汁ごと召し上がると、一日がさわやかに始まります。

トマト一口メモ

トマトに含まれる色素成分リコピンは、強い抗酸化作用があり、がんや動脈硬化、高血圧などの生活習慣病を予防する効果が期待されます。

トマトに含まれるうまみ成分のグルタミン酸は、調味料としても良い働きをします。



この食材 私も作っています

庄原市高野町 峠（たわ） 満亜毅（みちあき）さん（39）

7月下旬ごろから出荷が始まり、お客さんからは酸味と甘味がちょうどいいと好評をいただいています。

高野町は標高が高く、冷涼な気候で、トマトの栽培に適しています。ビニールハウス62アールでトマトを栽培するほか、野菜などの苗、ダイコン、水稲を手掛けています。夏のトマトはみずみずしく見た目もきれいですが、水分を抑えて作る秋のトマトは甘味が深まり最高においしいです。

同町の野菜組合トマト部会では、親しみやすいように生産者の似顔絵が描かれた箱にトマトを詰めて広島の市場へ出荷しています。高野産トマトをぜひ味わってみてください。

「夏だけでなく、秋のトマトもおいしいですよ」とトマトの苗を手に峠さん

広島市

土作りを第一にコカブを周年栽培

「何を育てるにも土作りが一番。良い物ができるのは先代からの土作りのおかげです」とコカブを手に中野さん

「カブを栽培して20年。土作りが第一です」と話す広島市安佐南区緑井の中野シゲミさん（77）は、嫁いで54年農業に携わり、これまでにイチゴ、トマト、ホウレンソウ、コマツナなど多品目を栽培。現在はカブのみを栽培し、ハウス3棟（約5アール）で早生品種のコカブ「きらりのゆめ」を年に4～5回に分けて栽培。年間を通して安定出荷しています。

中野さんは土壌センチュウの防除を徹底し、樹皮堆肥に複数の肥料を混ぜて独自に土を配合。周年生産するため種をまく時期をずらし、発芽後40～50日（冬場は60日）で収穫しています。収穫2週間前に活力剤を一度散布することで葉色が濃く、甘味が増した良品質のコカブができるといいます。

消費者からは「きめ細かく、甘味があっておいしい」と好評で、卸業者の担当は「周年でコカブを栽培するのは中野さんだけ。徹底管理で品質が一定なので安心して仕入れられる」と信頼を寄せています。

中野さんはこれまで連作障害なくカブを栽培。「土作りをしっかりしているから、20年連作しても良いカブが栽培できます」と笑顔で話しています。

江田島市

ブルーベリーのポット栽培に挑戦

「完熟した実は甘味と酸味が口いっぱいに広がります」と田盛部会長

江田島ブルーベリー部会では、会員12人が約50アールの園地でラビットアイ系「ブライトウェル」などを栽培し、市内初の生産集団として「江田島市がよそに自慢できるブルーベリー」の生産を目指しています。

講習会や会議を開催し、県内外への農園視察など、会員の栽培技術の向上に積極的に取り組んでいます。部会長の田盛道昭さん（73）は現在、ポット（60トリットル）での栽培に挑戦中。底には梱包に使う緩衝材を敷き、水はけをよくするよう工夫しています。「試行錯誤しながら順調に株数を増やしている」と実感しています。

徐々に生産規模を拡大し、一昨年にジャムへの加工用にと地元の女性会と契約し、地元のイベントなどで販売できるまでになりました。昨年は過去最高の出荷量400キロを超えました。田盛部会長は「生産者をもっと増やし、安定した生産力を確保することが大切。今までにないブルーベリーを使った加工品を研究している」と意欲を燃やしています。

きらり

神石高原町

入江（いりえ）真那美（まなみ）さん（27）

地元の保育所で看護師として保健指導や保育援助の仕事をしています。子どもたちは大切な発達時期なので、愛情を持って接するように心掛けています。子どもたちの笑顔にいつも癒やされますね。以前は、生命の誕生に神秘を感じて命に関わる仕事がしたいと思い、看護師をしていました。

家では祖父母が毎日餅を作り、道の駅に出しています。家の餅はすごくおいしくて、忙しい時期には手伝いもします。

尾道市

青パパイヤを特産に

道の駅「クロスロードみつぎ」などを運営する、株式会社みつぎ交流館は、熟す前の青パパイヤの生産で収益を確保し人口減少に歯止めをかけようと、平成26年末に尾道熱帯植物研究センター（後藤公作代表取締役＝66歳）を設立。昨年4月上旬、生産管理部の内海千晴さん（35）を中心に、農地を提供した農事組合法人の構成員ら10人ほどで、町内や島しょ部の農地約3.5ヘクタールに苗を植え付けました。

熱帯地方で育つ作物のため、水やりを欠かさず、丁寧な草刈りを実施。試行錯誤しながら9月中旬に初めての収穫を迎えました。

収穫した実は、道の駅や県内のスーパーで食べ方を説明しながら販売。さらに、10月にパパイヤを使ったドレッシングを、12月には料理用の酢を発売し、現在は新たな加工品の開発にも取り組んでいます。

道の駅の上原啓明駅長（47）は「特にドレッシングの評判が良く、リピーターのお客さまもいらっしゃいます」と話しています。パパイヤは癖がなく、コリコリとした食感が特徴。タンパク質や脂肪を分解する「パパイン酵素」が含まれ、加熱しても栄養素がほとんど失われないため、サラダや炒め物、煮物など、どんな料理にも適しているといいます。

パパイヤの苗を植え付けたほ場で「栽培2年目、みんなで力を合わせて頑張ります」と内海さん（右端）とスタッフ

これまでになかった珍しい作物に地域も注目。地元の小学校や高校が、授業の一環としてパパイヤの栽培から収穫まで取り組んだり、町内の飲食店で使われたりしています。

内海さんは「パパイヤは虫が付きにくく、イノシシの被害もない。畑の周りに植えたらイノシシよけとして効果があるのでは」と栽培を通して新たな可能性を発見しました。

「パパイヤの魅力をもっと発信して販路を広げ、町内の耕作放棄地で多くの人に栽培してもらいたい。まずは栽培方法を確立して、着実に取り組んでいきたい」と熱意を持って活動しています。

冬季、ハウス内で大きく育ったパパイヤの木と実

県内散歩 東広島市 西条編

感じる 県内最大の前方後円墳 三ツ城（みつじょう）古墳

国史跡に指定される三ツ城古墳は3基の古墳からなる古墳群。丘陵を利用して造られており、カギ穴の形をした全長約92メートルの第1号古墳は県内最大の古墳です。墳丘が3段になっており、約1800本もの復元された埴輪が並んでいます。古墳以外は公園として整備され、憩いの場として市民に親しまれています。
東広島市西条中央7-24（駐車場あり）

古墳の周囲に展示されている馬型埴輪

NOSAIキャラクターの「ノーサイくん」が、名所や地域ならではの料理、学べる場を訪ねて県内を散策。今回は、東広島市の西条に行ってきました。

食べる 西條酒と米粉を使った唐揚げ コメカラ

東広島の特産である西條酒と米粉を使用したご当地グルメ「コメカラ」。東広島商工会議所が“食によるまちづくり”推進の一環として開発。平成24年12月に商標登録され、西条駅近辺を中心に30店舗以上で提供しています。

コメカラ定食 734円(税込)
＊定食は金･土･日のみ
その他定食、週替ランチあります

西條酒と米粉を使用していれば、鶏肉以外の食材でもコメカラと認定されるので、各店舗でアレンジした多種多様なコメカラを堪能できます。

店長 武田 崇さん

ちょい飲み酒場 風都（ふうど）
東広島市西条本町11-9田坂ビル1F
TEL 082-490-3824
(営業時間)16:00～24:00
(金･土･日は11:30～14:00ランチあり)
休業／月曜日
アクセス／JR西条駅南口から徒歩2分

学ぶ 西条の魅力を再発見 酒蔵のまち てくてくガイド

東広島の魅力を伝えたいと19年前に発足した東広島ボランティアガイドの会。毎月10日に酒蔵通りを無料ガイドする「酒蔵のまち てくてくガイド」を行っており、江戸期から昭和初期の風情ある酒蔵通りをガイドと一緒に散策しながら楽しめます。別日でも、事前予約で個別ガイド（有料）が可能です。

開催日:毎月10日
受　付:午前10時～11時（随時出発）
JR西条駅2F 東広島市観光案内所
コース:A･酒蔵通り（約1時間30分）
B･酒蔵通りと安芸国分寺（約2時間）

●問い合わせ先
西条酒蔵通り観光案内所
TEL 082-421-2511
開館／10:00～16:00　休館日／月曜日
＊個別ガイドは、希望日の一週間程前までにご連絡ください。

ガイドの川﨑辰子さん

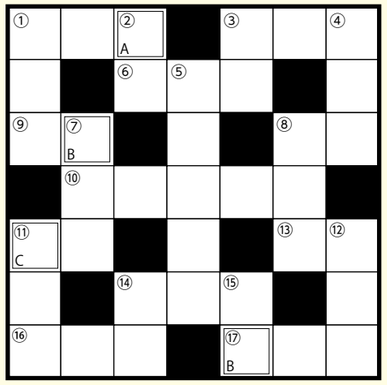
のうさい クロスワード クイズ

クロスワードを解いて、地域の特産品をゲットしましょう！

タテとヨコのカギをヒントにクロスワードを解いて、二重ワクの文字を組み合わせて答えを探してください。

タテのカギ

①5･7･5の季語を入れて詠む
②「危惧」の読み
③運動のために○○通い
④○○○かな陽気
⑤薄い藍色のこと
⑦クイズで○○○を鍛える
⑧申請を忘れずに!損害○○○事業助成金（ヒントは6ページ）
⑪過ぎたことは水に○○○
⑫三ツ城○○○は県内最大の前方後円墳（ヒントは14ページ）
⑭麺も人も○○が大事!
⑮涼しい姿で働くこと。クール○○



ヨコのカギ

①6月は水無月、8月は○○○という
③○○○式草刈機
⑥ハワイと並ぶ南国リゾート地
⑧卵を塩漬けにしたらカラスミになる魚
⑨夏の和菓子。○○餅
⑩農家の皆さまへ身近な話題をお届けする○○○○○共済新聞
⑪若者言葉で「今」
⑬相撲で○○を踏む
⑭七○○○八起
⑯酢などの調味料で味を付けた白米
⑰袴に変わって履くようになった洋服

A	B	C

今回のプレゼント

正解者の中から抽選で30名様にプレゼント

尾道市　尾道熱帯植物研究センターの
「パパイヤドレッシング」と「パパイヤ酢」

「地域の話題」でご紹介したパパイヤを使い、小さく刻んだパパイヤの食感が楽しめるドレッシングと、飲み物としてもおすすめのお酢をセットで。タンパク質や脂肪を分解する「パパイン酵素」が含まれ、どちらもさまざまな料理にお使いいただけます。

応募方法

おもて
52円
〒732-0052
広島市東区光町一丁目2番23号
NOSAI広島 クイズ係

うら
・クイズの答え
・郵便番号
・住所
・お名前
・年齢
・電話番号
・広報紙へのご意見・ご感想など

はがきに答えを書いて送ってください。
●締め切り
平成28年8月26日（金）
（当日の消印有効）
※当選者の発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。
※いただいたご意見・ご感想を紙面で紹介させていただく場合があります。
※お送りいただいたはがきの内容は、景品の発送と紙面作り以外の目的には使用いたしません。

前回の答え ▶ ハ ラ マ キ

※ご応募いただいた1010通のはがきの中から厳正な抽選を行い、30名の方に景品をお届けしました。

読者の声

クイズの応募に合わせてたくさんのお声をいただきました。その中から一部をご紹介します。

●こんなに若い人たちが農業に興味を持って活動している記事を読んで私たちの子供たち孫たちも頑張って欲しいです。私たちも身体をいたわりながら、減農薬の野菜づくりを心掛けていきたいと家族にも協力をお願いしようと思います。
広島市　Sさん（63）

●白菜グラタン早速試してみます。浅漬けと鍋ばかりでしたので。ホタテ缶の替わりにツナ缶が我家らしくていいかも！
北広島町　Yさん（50）

●えがおの写真、ほほえましく私も思わず笑顔になりました。
江田島市　Kさん（83）

●農業共済新聞も読んでおりますが、若い人が熱心に農業をされておられることに感心いたします。
三原市　Iさん（94）

●クイズの応募初めてやって、脳の衰えを感じました。おかげで本も全部読んで楽しむことができ、これからも頑張らなくてはと反省したところです。
福山市　Sさん（76）

広告

広島県農業共済組合 組合員の皆様への特典

婚礼料理を30~50%割引いたします

※特典の対象には組合員のご親族も含みます
※割引には一定の条件があります

詳しくはお問い合わせください tel.082-262-1124

HOTEL, BANQUET & RESTAURANT
広島ガーデンパレス
〒732-0052 広島市東区光町1-15-21
JR広島駅「新幹線口」徒歩5分　私学事業団直営の公共ホテルです

えがお

山県郡北広島町芸北 共済委員

折口（おりぐち） 智美（ともみ）さん（47）

《ご両親》

折口（おりぐち） 定智（さだとも）さん（72）

朝子（あさこ）さん（72）

栽培面積 水稲 13アール 牧草 50アール

繁殖和牛 5頭

★両親へ

毎日農作業お疲れさまです。いつまでも元気でいてください。

★智美さんへ

いつも私たちを助けてくれてありがとう。孫と一緒にいつも元気をくれています。

表紙写真紹介

（中央上）三原市久井町の奥村あおいちゃん（1）は、ペットのヤギ、モコといつも仲良し。家族は和牛約430頭を飼養する牧場を営んでいます。母なつみさんは「動物や自然と触れ合いながら、元気で優しい子に育ってほしい」と話しています。

（中央下）三次市三和町で「いずみ農園」を営む和泉敬介さん（34）。家族4人とハウス34棟でアスパラガス、葉物野菜などを栽培しています。管理を徹底し、市場の状況を見ながら品種なども臨機応変に対応。「自分の育てた野菜を選んでくれるのはうれしい」と話しています。表紙写真は、農機具を使用して種まきをしているところです。

農業共済新聞

「農家に学び、農家へ返す」を基本とする農業共済新聞。営農と暮らしに役立つ情報をお届けします。

中国版・広島版に身近な人が載っているかも！

●毎週水曜日発行

年間購読料 4680円

お申し込みはNOSAI広島へ

共済掛金等の納入は口座振替をご利用ください

NOSAI事業を適正に運営するため、組合員の皆さまに、共済掛金等を口座振替で納入していただくようお願いしています。

口座振替ができる金融機関は、JA・ゆうちょ銀行・県内に本店を置く銀行などです。

ご理解とご協力をお願いします。

NOSAI広島へのお問い合わせ・ご連絡先

名　称	電話番号
広島支所	082-261-1112
廿日市出張所	0829-32-5121
北広島支所	0826-72-3107

名　称	電話番号
東広島支所	082-434-4337
安芸津出張所	0846-45-5327
江田島連絡所	0823-45-2019
世羅支所	0847-22-0317
福山支所	084-970-1620
三次支所	0824-66-3111

NOSAI広島

発行／広島県農業共済組合

発行月／平成28年6月

広島市東区光町一丁目2番23号

TEL 082-262-4711　FAX 082-262-5155

URL　http://www.nosai-hiroshima.or.jp

E-mail　nosai34@nosai-hiroshima.or.jp